

公認馬術コーチ3
資格概要

2024年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益社団法人日本馬術連盟	
養成目的		競技者育成プログラムに基づき都道府県内レベルで競技者の発掘・育成にあたる指導者を養成する。	
役割		競技者育成プログラムの指針に基づいた指導にあたるとともに、国民スポーツ大会の監督・コーチとして強化指導にあたる。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在で満20歳以上で馬術コーチ1資格取得者あるいは日本馬術連盟認定指導員(旧準コーチ)資格取得者	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅲ(150h)
		専門科目	馬術専門科目(70h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅲ:22,000円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	受講料:11,000円(税込)※実施団体が別途定める場合がある
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> ■講習会 別に定める開催要項に基づき日本馬術連盟が実施する。 ■検定試験 講習会期間中に筆記試験を実施する。各科目の採点結果に基づく総合判定とする。 ■審査 日本馬術連盟資格委員会が行う。 ■免除要件 なし 	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料:15,000円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円	
更新登録要件	資格認定日(更新日)から資格有効期限の6か月前までに、日本スポーツ協会あるいは日本馬術連盟の定める研修会を最低1回受けなければならない。		
特記事項			

公認馬術コーチ3

2024年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に 応じた基礎理論	①	馬術の概論 競技概要、NF・IFの機構	1.0 h	0.0 h	1.0 h
	②	馬術の概論 馬術の歴史			
	③	基礎知識 外貌と個体識別	1.0 h	7.0 h	11.5 h
	④	基礎知識 馬の解剖生理概要	1.0 h		
	⑤	基礎知識 馬の行動学	1.5 h		
	⑥	基礎知識 馬のケアリング	1.0 h		
	⑦	馬術の技術構造 馬の基本歩法	1.0 h	7.0 h	11.0 h
	⑧	馬術の技術構造 馬の運動生理学	1.0 h		
	⑨	馬術の技術構造 馬術のバイオメカニクス	2.0 h		
	⑩	馬スポーツの外傷・傷害 スポーツ獣医学	1.0 h	3.0 h	7.0 h
	⑪	馬スポーツの外傷・傷害 馬の救急	1.0 h		
	⑫	馬スポーツの外傷・傷害 馬の外傷・障害	1.0 h		
	⑬	馬スポーツの外傷・傷害 人の外傷・障害	1.0 h		
	⑭	ドーピングコントロール(馬)	1.0 h	0.0 h	1.5 h
	⑮	ドーピングコントロール(選手)	0.5 h		
	⑯	人・馬のトレーニング 馬のトレーニング理論	1.0 h	6.0 h	13.0 h
	⑰	人・馬のトレーニング 馬のスポーツ栄養学	1.0 h		
	⑱	人・馬のトレーニング スポーツ装蹄の基本	1.0 h		
	⑲	人・馬のトレーニング(障害馬術競技)	1.0 h		
	⑳	人・馬のトレーニング(馬場馬術競技)	1.0 h		
	㉑	人・馬のトレーニング(総合馬術競技)	1.0 h		
	㉒	人・馬のトレーニング(エンデュランス)	1.0 h	0.0 h	7.0 h
	㉓	ルール・審判方法(障害馬術競技)	1.0 h	3.0 h	
	㉔	ルール・審判方法(馬場馬術競技)	1.0 h		
	㉕	ルール・審判方法(総合馬術競技)	1.0 h		
	㉖	ルール・審判方法(エンデュランス)	1.0 h	0.0 h	
	㉗	競技会運営のあり方	1.0 h	0.0 h	1.0 h
	㉘	国際情報収集と分析	3.0 h	0.0 h	3.0 h
	㉙	馬術指導方法 馬術指導者の一般的心得	1.0 h	4.0 h	7.0 h
	㉚	馬術指導方法 対象別指導方法	1.0 h		
	㉛	馬術指導方法 安全指導法	1.0 h		
		小 計	33.00 h	30.00 h	63.00 h
② 実技	①	騎乗者の身体トレーニング	2.0 h	0.0 h	7.0 h
	②	対象別指導方法	5.0 h		
			小 計	7.00 h	0.00 h
			40.00 h	30.00 h	70.00 h